

平成26年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 78
ID 151003

【施設状況】

グループ名称	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）、真島テニスコート							
指定管理者名	07008	株式会社フクシ・エンタープライズ						
所管課	主	151000	スポーツ課	副				
構成施設	3492	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)						
		真島テニスコート						
施設分類	02	施設貸出1型	施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	メインアリーナ、サブアリーナ、真島テニスコート（1面）、トレーニングルーム							
施設設置目的	1998年第18回オリンピック冬季競技大会開催にあたり、フィギュアスケート会場及びショートトラックスピードスケート会場として建設。その後、後利用計画に基づき一部改修工事を行い、スポーツ振興を目的とした市民の一般利用を中心とする施設として開館。							
基本方針等	長野市営真島総合スポーツアリーナは、幼児から高齢者まで、市民が世代を超えて楽しみながら気軽にスポーツに親しむことのできる施設となること及び各種国際・全国レベルの大会を開催して、市民がレベルの高いスポーツ鑑賞をすることのできる施設となることの両立を目指しています。							
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設貸出（一般利用） スポーツ教室の開催 							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画の一部が予定どおり実施されない 管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> 協定、計画が全て実施されない 管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性	
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ
指定回数	2 回
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日 5年
管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	<p>施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。</p> <p>特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)</p> <p>自ら提案した内容を忠実に実行しようとする姿勢がうかがえる。財務状況、組織体制も提案時の状況を維持しており、安定しているといえる。</p>
評価	3

2 施設の有効活用

No. 78

		利用区分等	単位	H23	H24	H25	H26	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		アリーナ入場者数	人	132,862	158,669	134,734	152,790	113%	4
		テニスコート利用者数	人	813	787	959	868	91%	
		トレーニングルーム利用者数	人	12,186	12,511	12,676	13,933	110%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・真島総合スポーツアリーナの利用の許可に関する業務 ・真島総合スポーツアリーナの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・利用の取消し等に関する業務 ・利用料金の收受に関する業務 ・予約システムによる利用許可の申請等に関する業務 ・真島総合スポーツアリーナの管理に関し、市が必要と認める業務 			新規で実施予定だった教室が、申込人数不足により中止にしたものが、数件あった。				
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー体操教室・ソフエアロビクス教室・親子体操教室・ストレッチ&ヨーガ・リズム体操教室・フィットネス・ヨーガ・少年フットサル教室・体験! すっきりリズム・体験! すっきりエアロ・体験! ピラティス&ヨーガ・短期骨盤エクササイズ・短期アロマヨーガ・短期ベリースリム・短期ちびっこ器械体操・短期チェア体操・歩いて防ぐメタボリック・ホワイトリングランニングクラブ・チャレンジトレーニング・ソフトテニスクリニック・親子クリスマスフェスタ・ホワイトリングフットサル交流会・エアロマラソン2014・真島クリンアップ大作戦・ペットボトルキャップ回収・CPR講習会・指導者のためのテーピングセミナー・自動販売機設置・サプリメントの販売・スポーツグッズの販売 							
サービス維持・向上の取組み(広報等)	ホームページの更新は随時行っており、教室の募集等も広報に掲載するなど、サービス向上に向けてしっかり取り組んでいる。								

3 利用者評価

No. 78

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	3
		(2) 調査、会議等の内容	アンケートを設置し、来館者に自由に記入していただいた。(回答数47人)	
利用者評価	利用者からの評価・苦情等	(3) 調査、会議等の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度(初めて43%、月1,2回36%、月3,4回4%、月5~8回2%、月9回以上6%、未回答9%) ・開館時間(大変良い34%、良い15%、普通32%、悪い0%、大変悪い9%、未回答0%) ・利用料金(安い6%、普通49%、高い39%、未回答6%) ・スタッフ対応(大変良い27%、良い23%、普通27%、悪い4%、大変悪い11%、未回答8%) ・施設面での改善点は(ある75%、ない19%、未回答6%) 	3
		(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが綺麗 ・とても綺麗な施設 	
		(2) 苦情・改善等の要望事項		
		《対応措置》		

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成26年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成26年度決算		平成25年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	25,066,000	利用料金	37,232,946	使用料 雑（納付金） 行政財産目的外使用料 その他	110,002	使用料 雑（納付金） 行政財産目的外使用料 その他	107,736	4
	指定管理料	77,269,719	指定管理料	77,269,719					
	委託料		委託料						
	販売収入等		販売収入等						
	その他収入		その他収入	276,250					
	計	102,335,719	計	114,778,915	計	110,002	計	107,736	
支出	人件費	27,632,000	人件費	26,200,720	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	77,269,719	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	73,200,000	
	設備管理費	43,441,000	設備管理費	45,234,032					
	備品購入費	411,000	備品購入費	486,000					
	修繕費	1,080,000	修繕費	3,323,350					
	光熱水費	20,777,719	光熱水費	22,994,637					
	事業費	2,351,000	事業費	2,043,763					
	事務経費	590,000	事務経費	644,767					
	本社経費	3,044,000	本社経費	2,969,000					
	その他	3,009,000	その他	3,510,732					
	計	102,335,719	計	107,407,001	計	77,269,719	計	73,200,000	
自主事業	収入	6,544,500	収入	5,304,953					
	支出	5,324,500	支出	3,540,903					
	自主事業損益	1,220,000	自主事業損益	1,764,050					
損益		1,220,000		9,135,964	差引	-77,159,717		-73,092,264	
人件費比率【人件費（賃金等）／平成25年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）								24.4%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				予算計上時に売上高に応じた一定割合を本社経費として計上しているが、決算において、大幅な売上増にはなっているが、前年並で計上したため。					

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績（うち市内雇用職員数） 常勤7人（4人）、非常勤3人（2人）計10人（6人）：館長1人（常勤）、副館長1人（常勤）、管理指導員1人（常勤）、指導員5人（常勤4人、非常勤1人）、受付員2人（非常勤）	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	☑	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	防犯、防災対策	☑	
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	☑		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	評価
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	3
協定内容・指定管理者提案	
追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの積極的な雇用 ・再委託業務は、地元事業者を最優先する。 ・物品の購入は、地元の事業者を優先に活用する。 ・地元住民による花壇の活用。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>合計得点</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">68</p> </div> </div>
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	3	6	
事業収支	4	16	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	

評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・協定及び仕様書等が遵守され、また、施設管理に対する苦情が市に寄せられることなく指定管理者として適切に管理運営を行っていた。利用者に対しては丁寧で明るい対応をしており、現地モニタリングでは良好なコミュニケーションが見受けられた。 ・利用者数の大幅な増加、並びに事業収支も黒字決算となっており、集客のための営業努力と良好な管理運営であることを評価し、「施設の有効活用」「事業収支」は「4」とした。

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	アンケートの数が増加するよう工夫し、利用者のニーズに応えるべく検討をしていく。	昨年と比べ、アンケートの数が減少している。	アンケートは、利用者の声を聞くためには重要なものであるため、アンケートBOXの配置替えや、声かけ等で増加を望む。

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)
前年度は大きな興行があり、利用者及び利用料収入が増加しているが、次年度もスポーツ興行や市内の会社への営業を行い、利用者確保に努めることを望む。又、アンケートの数が増加するよう収集方法等を工夫し、利用者のニーズにより多く応えることが出来るよう検討を望む。

指定管理者自己評価

B

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

平成26年度につきましても、より一層のサービスの提供に取り組んでまいりました。定期教室につきましては、前年度同様に6種類20教室を実施し、教室参加数は平均で92.6%でありました。単発イベントは当初11種類23企画しましたが、3種類につきましては参加希望がなかったことで、実施に至りませんでした。イベント参加数の平均は69%で近年では一番参加率が良い結果でありました。教室につきましては今後も精査し、ニーズに合ったものを実施してまいります。トレーニングルームの利用率が年々向上しておりますが、特に今年度は対前年度11%増加しており、高齢者の利用増加が顕著に数字に表れております。高齢者の皆様にも解かりやすくする為、掲示物等を大きめにしたり、ご利用しやすいよう取り組んだ成果でも考えます。敷地内の美化推進にも昨年度以上に取組み、ご来館いただくお客様に喜んでいただけるように努めてまいりました。

② 業務の効率化に対する取組み

業務の効率化として、スタッフ一人一人が業務全般に対応できる為の研修の実施と、シフト表による明確な業務指示で無駄が出ない取組みを実施してまいりました。昨年同様に夏季草刈りの効率向上に向け、春先の石拾いと整地をスタッフで実施してまいりました。消耗品のコスト削減にも繋がっており、成果もあげることができている為、今後も尚一層取り組んで参ります。

③ その他

今年度は、夏と冬に興行イベントが実施されたことで、総収入は前年比で23%アップし、アリーナ収入だけでは119%アップとなりました。コスト削減にも取組み、大きなイベントがあったにもかかわらず、電気の使用量は前年比2%減で留める事ができましたが、使用料につきましては料金の高騰と消費税で10%アップとなりました。水道・ガスにつきましては大きな変動はありませんが、灯油につきましては冷暖房に使用する為、使用量で31%アップし使用料は60%アップとなりました。収入が上がったことで、当初予算の3倍に当たる修繕を実施いたしましたが、まだまだ追いつかない状況です。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

昨年度メインアリーナで雨漏りが発生し、部分補修を行いました。今年度も再度発生いたしました。設備に従事するスタッフも、雨の日と翌日には天井に上って確認をする事が日課となっております。大きな大会中に、雷雨等で中止や延期という事態が発生しないか、大変懸念される状況にある為、早期の修繕工事を希望します。他の設備機器につきましても、劣化による修繕が多くなってきていることと、機器の性能低下が顕著になって来ている為、修繕を毎年分割しながら進めて行く必要があると考えます。サブアリーナの、器械体操との仕切りと床につきましても、毎年課題として提案しておりますが進展がない状況です。

(3) 次年度以降の取組み

集客・収入増に向け、平日の利用者の増加が毎年の課題であります。個人・団体の皆様に、平日の昼間のご利用を推進してまいりましたが、まだまだ数字を上げるには至っておりません。トレーニングルームのお客様につきましては、確実に午前・午後利用者が増加しており、会議室につきましても、前年比10%増につなげることができましたので、更なる集客を目指してまいります。アリーナの集客につきましては、今後も、市内外企業・団体等・そして興行やイベントの開催の誘致活動を行って参ります。尚一層、多くのお客様に喜んでご利用いただける、施設の管理運営を行なってまいります。

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る